



タンデムフライトでおしまいですか??

パラグライダーに挑戦しよう。

Happy Landing!

タンデムフライトはいかがでしたか。楽しい！そんな感想を持った人は本当の初飛びをめざしてみませんか？



機がスはび
ら入人飛
な購せいに
ス材いた由
一機ラめ自
コな。始を
び額すを空。
飛高ま習くす
初でき練早で
。のでの。め
るんトめう勸
めせ一たよお
始まタぶしが
にりス飛ま
輕あをにめジ
氣要習由始一
で必練自らテ
スはもでかス
一担で標一は
コ負人目ジに
び入なが一人
飛購配得テい
初材心取スタ

続けられるか
不安

気軽にはじ
めてみた
い。

費用が心配。

初飛びコースからスタート！

初飛びコース 6日間
¥125,000(キャンペーン価格)



飛ぶのが夢
でした！

ライセンス
が欲しい！

練習をつづけて空を自
由に飛べるようになり
たい！

機材購入！ステージ1から！！

ステージ1・ベーシックコース
1年間¥50,000回数制限なし
(機材購入・保険加入・施設使用料金別途必要)

初飛び
おめでとう！！
その後は？

初飛びおめでとう！

楽しかった！

十分楽しめました。これで終わりにします。

次回の挑戦を待っています！

ポイント！



初飛びおめでとう！

決めました。続けます！

機材一式を購入しましょう！

協会に登録して保険に加入します。

ステージ1（ベーシックライセンス）
コースに進級して高高度飛行の練習を
続けることができます。

パラグライダー機材は約¥700,000ぐらいです。この費用はパラグライダーでフライトするために必要です。続けるのであれば初飛びコースでフライトするよりも機材購入後にステージ1から始めるほうが出費を抑えることになります。ステージ1のコース料金は¥50,000です。差額は¥125,000-¥50,000=¥75,000です。飛びたい気持ちが強ければ機材購入を決意してステージ1から始めましょう！

A woman is shown from the chest up, wearing a red paragliding jacket and a black helmet. She is smiling and looking upwards. Her hands are in blue gloves, holding onto the control lines of the paraglider. The background is a bright blue sky with scattered white clouds. A portion of a yellow paraglider wing is visible in the upper left corner. The overall scene conveys a sense of adventure and freedom.

タンデムフライトで終わるなんて
もったいない！
挑戦をはじめよう！

コースの名称	初飛びコース	ベーシックライセンス取得コース (ステージ1・2を融合)
入校費用(講習料金) 入稿に際してはコースによる保険への加入が別途必要。	¥150,000(6日間・6回の受講) キャンペーン価格として¥125,000 ※気象条件等により十分練習ができなかった場合は振替あり ※学生料金なし	¥50,000(日数制限はなし) (¥55,000が今まで) ※学生料金¥30,000で従来通り。
講習内容と終了の目安	6日間(6回)以内に地上練習を終了して初めての高高度飛行1回を行うまで。3ヶ月以内もしくは初飛びが終了した時点で講習は終了となります。 ※通常は4日(4回)地上練習後5日目に初飛び。予備日として1日。	一年以内に地上の練習、初めての高高度飛行、気象条件に適合した継続的な飛行練習によりベーシックライセンス技能賞を取得すること。有効期限内に終了しない場合はそのままコースに入り直し。
有効期間	入校日より3ヶ月以内	入校日から1年
有効期間の追加補講と費用	あり1日¥12,500 (施設利用料¥2500パラグライダーレンタル費用が¥10,000)ただし有効期間3ヶ月に限る。	ライセンス取得までフライト回数の制限なしのため必要なし。
有効期間終了後の対応	終了(延長や継続割引などはなし。初飛びが終了していても終了)	延長なし。ただし同額料金で継続可能。
JPA・JHF等への登録	必要なし	JPA登録自己負担での加入義務¥4,000 賠償責任保険およびライセンス申請のため
賠償責任保険・傷害保険加入	必要・自己負担でスポーツ安全保険(パラグライダー適用)加入が必要。賠償保険も含まれている。¥1,850(64才以下)、¥1,200(65才以上)	必要・自己負担¥14,000ぐらい 講習生の間はスクールが指定している傷害保険への加入。
パラグライダーレンタル	入校費用に含まれている(6日分)	入校時に機材購入契約が必要。 機材の納品・準備に伴う期間については無償で貸し出しがあり。
レンタル機材の内容	地上練習用PGセット(パラグライダー・ハーネス・ヘルメット)高高度飛行用PGセット(パラグライダー・ハーネスとパラシュートのセット・ヘッドセット付きヘルメット・トランシーバー)を必要に応じてスクールが準備してレンタル。 6回を費用に含む。	機材購入契約が済んでいればフライトに必要な機材の貸し出しあり。契約時の商品が納品されるまでレンタル可能。
レンタル機材の破損時	修理費用負担	修理費用負担

コースの名称	初飛びコース	ベーシックライセンスコース (ステージ1・2を融合)
日毎の施設使用料金	6日分を料金に含む。 6日分を超過する場合(7日目から)は追加補講料金が必要	1日ごとに¥2,500が必要。
地上練習	およそ4日から5日練習。個人差がある。	およそ4日から5日練習。個人差がある
初飛び	地上練習等講習内容が修了した場合初飛び1回が可能。	地上練習等講習内容が修了した場合初飛び。その後継続して高高度飛行練習に移行してライセンス取得を目指す。
コース内における高高度飛行の回数	初飛びの1回のみ。	初飛びを含む20回から30回。ベーシックライセンス技能証取得に向けた講習内容が修了するまで継続的に高高度飛行を行う。
オプションとしてスクールタンデム 初飛び前シミュレーション飛行	希望者にはスクールタンデムの実施あり ¥8,000	希望者にはスクールタンデムの実施あり ¥8,000
取得できるライセンス	なし	JPAベーシックライセンスもしくはJHF B級技能証 ライセンス申請料等は自己負担。
ライセンス取得のための学科講習と 試験	なし。初飛びに際して必要な机上講習は講習料金に含まれる。 ライセンス取得はないため学科講習等もなし。	ライセンス取得に必要な学科試験のための講習があり。必要。 単位ごとに受講¥600 学科試験受講及び申請¥2,700と¥1000
コース受講に関して予約	受講予約が必要(LINEもしくは電話)	受講予約が必要(LINEもしくは電話)
コース終了後(初飛びを達成)	機材購入契約があれば講習料金の負担なくベーシックライセンス取得コースへ。 協会加入・保険加入・施設使用料負担などはそのままベーシックライセンスコースのルール通りに除負担が必要。	通常の場合ベーシックライセンス課程終了時にそのままプライマリパイロットコースへ進級して講習及びフライトを継続。
有効期間内に初飛びが終了できなかった場合の継続方法。	初飛びコースから再び始めるかステージ1・2から始めるかを選んで再スタート。 初飛びコース、ベーシックライセンスコースとも特典や割引は特になし。	有効期間1年を通常適用。コース登録更新の上でスタート
コース入校における制限	レンタル機材の準備状況によってご予約日時の希望に添えない可能性があり、その場合は予約時に必ずご案内。または初飛びコース在籍者が多数のばあいに入校制限がかかる	なし